

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月06日

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（第Ⅱ期）（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）									重点配分対象の該当	○		
交付対象	新居浜市												
計画の目標	台風等豪雨時における浸水被害の軽減を図るため、効率的に公共下水道雨水施設を整備する。 また、東南海・南海地震の発生が懸念されるなかで、効率的に下水道施設の老朽化対策、地震対策を実施し、安全安心な生活環境の実現を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,752	A	4,745	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.14	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R4末)	(R7末)	(R9末)
1	重点地区内の都市浸水対策達成率を向上させる。 重点地区内の都市浸水対策達成率 重点地区内で5年に1回の降雨に対して対策済みの面積/浸水対策が必要な重点地区の面積	64%	70%	72%
2	下水道ストックマネジメント計画に基づき、雨水ポンプ場の改築更新実施率を向上させる。 雨水ポンプ場の改築更新実施率 改築更新工事着手設備数/計画期間中に工事予定の設備数	0%	91%	100%
3	新居浜市下水道総合地震対策計画に基づき、マンホールトイレ整備率を向上させる。 マンホールトイレ整備率 マンホールトイレ整備済施設数/マンホールトイレ整備予定施設数	30%	57%	74%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
愛媛県地域強靱化計画に基づき実施される事業：A07-001, A07-002, A07-003, A07-004, A07-005, A07-006																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 雨水）	新設	雨水管渠（新居浜排水区 ）	雨水管渠整備、調査設計等	新居浜市	■	■	■	■	■	535		—	
	A07-002	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ 場	新設	雨水ポンプ場（新設）	沢津雨水ポンプ場	新居浜市					■	■	494		—
	A07-003	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ 場	改築	下水道施設ストックマネ ジメント（雨水ポンプ場 ）	スクリーンかす設備、受変電 設備等	新居浜市	■	■	■	■	■		3,224		策定済
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-004	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策（マ ンホールトイレ）	マンホールトイレ整備及び設 計	新居浜市	■	■	■	■	■		136		策定済
新居浜市下水道総合地震対策計画																				
A07-005	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 汚水）	改築	下水道総合地震対策（汚 水管渠）	管渠耐震化	新居浜市		■	■	■	■		80		策定済	
新居浜市下水道総合地震対策計画																				
A07-006	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ 場	改築	雨水ポンプ場（地震対策 ）	雨水ポンプ場耐震化	新居浜市		■	■	■	■		196		—	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	—	—	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図作成	新居浜市	■	■	■	■	■	80		—	
											小計						4,745			
											合計						4,745			

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接				（事業箇所）	（延長・面積等）		R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（	－	下水道総合地震対策（マ	マンホールトイレ用資材整備	新居浜市	■	■	■	■	■	7		策定済	
		大規模災害発生時にトイレの機能を確保するため、避難所にマンホールトイレを整備する。																		
		新居浜市下水道総合地震対策計画																		
											小計						7			
											合計						7			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	242				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	242				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	70				
翌年度繰越額 (f)	172				
うち未契約繰越額 (g)	69				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	28.51				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	当初見込んでいた事業が延期や中止されたため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全安心な生活環境の実現（第Ⅱ期）（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 1) 社会資本整備重点計画、愛媛県全域下水道化基本構想等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 総合計画、環境基本計画、都市計画マスタープラン等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域課題（定住促進、安全・安心の確保等）を踏まえた目標設定となっている。	○
I. 目標の妥当性 2) 広域的観点から、整備地区の位置づけが行われている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標（数値目標）の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画について住民等との合意形成ができている。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性	
2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥地元の熱意	
III. 計画の実現可能性	
1) 事業推進に向けた地域の機運が醸成されている	○
III. 計画の実現可能性	
2) 継続的な事業の展開が見込める。	○

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（第Ⅱ期）（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和5年度～令和9年度（5年間）	交付対象	新居浜市

新居浜排水区計画図

